

市役所新庁舎着工へ



北西側から見た新庁舎（イメージ）

北西側（物産観光センター側）から見た新庁舎のイメージです。現在の南側駐車場に新庁舎が建設され、現在庁舎がある場所は、手前に見える駐車場となります。

工事期間中は南側駐車場が利用できません

新庁舎の建設工事は平成30年1月の着工を予定しています。工事施工に伴い、現在の南側駐車場が利用できなくなり、来庁者用の駐車場は北側駐車場と法蓮寺前駐車場となります。ご理解とご協力をお願いします。



▲南西側（JA 長門大津側）から見た新庁舎



▲2階交流ロビーから見た内観イメージ図



▲エントランス棟の内観イメージ図

■構造・規模

	新庁舎棟	エントランス棟
構造	木造+RC造 (免震構造)	木造+RC造 (耐震構造)
規模	5階建	平屋建
建物高さ	22.90m	4.30m
建築面積	1,775.87㎡	
延床面積	7,054.42㎡	

■事業費・財源

全体事業費		財源	
種別	金額	種別	金額
新庁舎建設工事	3,801	合併特例債	3,000
別館・車庫棟改修工事	45	庁舎建設基金	1,000
外構工事	189	補助金	550
既存施設解体工事	146	一般財源	130
付帯工事等	499		
合計	4,680	合計	4,680

※金額の単位は百万円

市役所新庁舎の建設は、平成27年3月に基本計画を策定し、平成28年9月に基本設計が完成。基本設計の詳細をまとめた実施設計が、今年9月に完成しました。今後は実施設計に基づいて、平成31年8月の完成を目指して工事を進めます。

■こんな庁舎になります
- 実施設計の概要 -

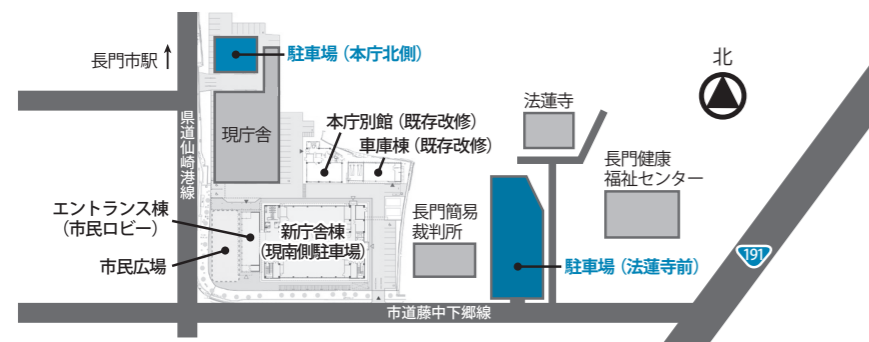
- ①建設場所
5階建てとなる新庁舎は、現在の南側駐車場に建設し、建物のメインの入口となるエントランス棟を西側に配置します。
- ②駐車場と入口
メインの駐車場は、敷地北側に配置し、敷地への車両入口は、県道側と市道側の2カ所に設けます。建物への入口は、エントランス棟北側に1カ所と、南側に1カ所、東側に2カ所の合計4カ所に配置します。
- ③構造
構造は、木造と鉄筋コンクリート造のハイブリッド構造で延床面積7,000㎡を超える木造庁舎は全国でも初となります。木造部分は市有林木材を活用し、製作した木造の柱や梁はそのまま露出させ、木の温もりと安らぎを感じられる仕上がりとなります。
- ④フロア配置
機能や業務上の連携がある部署は、可能な限り同一フロアに配置し、窓口部門を低層階に集約することで、来庁者にやさしく、分かりやすい庁舎とします。

■事業スケジュール

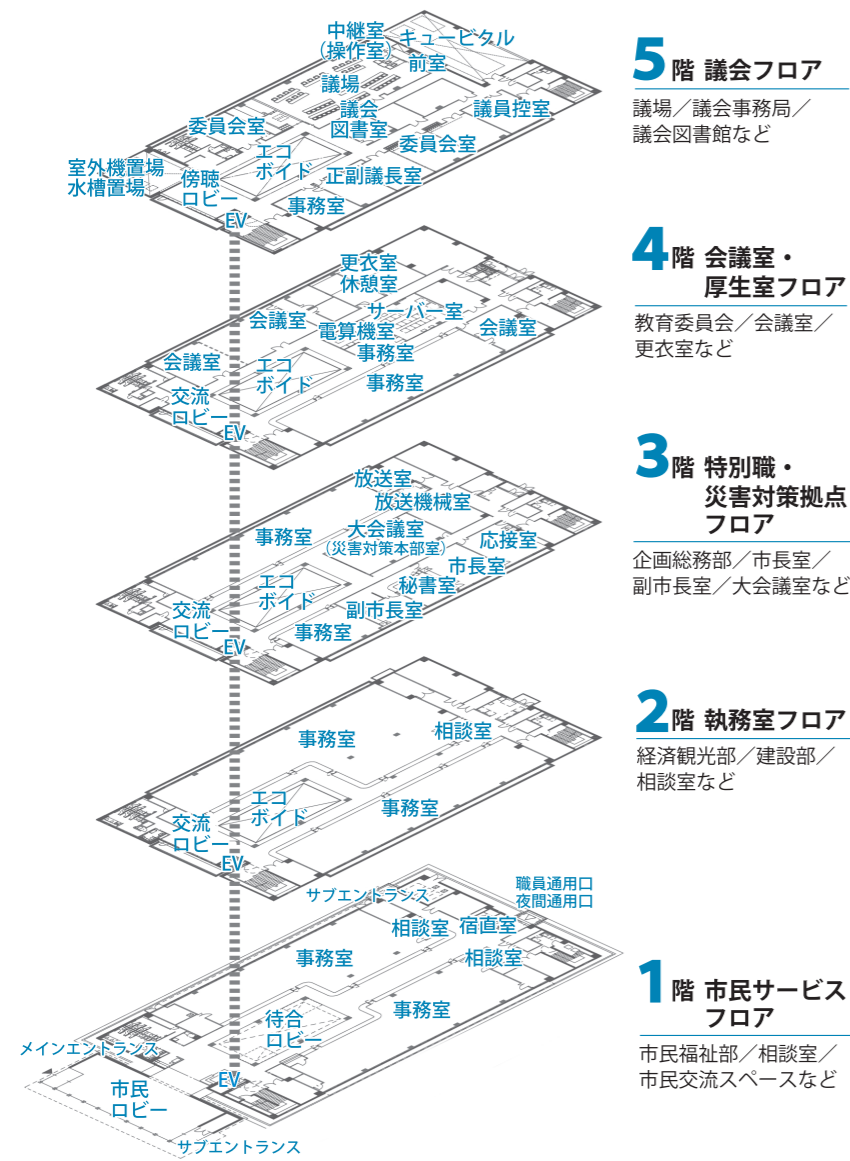
	H29	H30	H31	H32
設計業務	～H29.9			
工事発注手続き		H29.10～H29.12		
新庁舎建設工事		H30.1～H31.8		
新庁舎移転			H31.8～H31.9	
新庁舎供用開始			H31.10	
別館改修工事			H31.10～H32.2	
既存庁舎解体工事			H31.10～H32.1	
外構工事			H31.3～H32.6	
グランドオープン				H32.7

平成30年1月以降、現在の南側駐車場は利用できません

■工事期間中の駐車場（本庁北側駐車場・法蓮寺前駐車場）



■庁舎配置予定図



5階 議会フロア

議場/議会事務局/議会図書館など

4階 会議室・厚生室フロア

教育委員会/会議室/更衣室など

3階 特別職・災害対策拠点フロア

企画総務部/市長室/副市長室/大会議室など

2階 執務室フロア

経済観光部/建設部/相談室など

1階 市民サービスフロア

市民福祉部/相談室/市民交流スペースなど